

## 授業改善等に関する報告書（2025年後期）

## 授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2025 (後期) 生活文化学科 生活心理専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
生活心理フィールドワーク a	水野 はずみ	大変な授業に、よく取り組めていました。頂いた内容を次年度以降に活かさせていただきます。
生活心理フィールドワーク b	塚原 拓馬 水野 はずみ 作田 由衣子	回答率が低かったため、次回からはまずは回答率を高めるように努めたい。回答者からは全体平均以上の評価を頂くことができた。
生活心理概論	作田 由衣子 塚原 拓馬	この授業は、3年次からの学びにもつながる内容となっていたと思います。ぜひ他の授業の内容ともつなげて、さらに学びを深めてもらえればと思います。
生活心理研究計画法	水野 はずみ	各自の進路にしっかりと取り組めていました。こちらのアンケートへの回答はなくとも、みなさんの頑張りは伝わっています。体調に気をつけてそれぞれの進路に進んでもらえたらと思います。
心理学統計法 1 (ベーシック)	作田 由衣子 中山 友則	統計は難しく感じますが、頑張って課題に取り組んでくれたと思います。今後のゼミでの学びや他の科目とも関連しますので、ぜひ引き続き頑張ってください。
心理調査法 2	水野 はずみ	頂いた内容を次年度以降活かさせていただきます。どのゼミの所属であっても、卒業論文をご自身で書けるようになる内容でしたので、来年度の各ゼミでの活躍を楽しみにしています。
心理検査法 2 (心理的アセスメント b)	八木 孝憲	投影法のなかでも難解であるロールシャッハ法を中心に扱ったため、学生としては十分に理解に至らない箇所もあったと思われる。補助教材等を工夫しながら、より理解が深まるよう改善を図りたい。
心理学実験 1	八木 孝憲 中山 友則 伊藤 健彦	研究法の基礎を修得し、研究計画を立て、他者に対して研究を行う力、得られたデータを分析する力、データから考える力を身につけるという目標は、各回のレポート等の内容から概ね達成できたものと思われる。学生によっては授業態度及びレポートへの取り組み方に課題が見受けられたため、評価の公平性という観点からも、さらに教員間で情報共有するよう改善したい。
知覚・認知心理学 a	作田 由衣子	知覚や認知についてはとっつきにくく感じる部分もあったかと思うのですが、楽しんでくれた方が多かったようでよかったです。ぜひ、引き続き知覚・認知心理学bも履修してみてください。
生活経済学	高橋 桂子	皆さん、とても良く頑張ってくれました。満点をとる自分なりの勉強の仕方少し身についたかと思えます。これから授業で学んだpersonal financeの知識を活かして、自分なりの方法でオカネとどう関わるのか、改めて考えてくれるとうれしいです。大学生の間は自分への投資が何より大事ですよ！
男女共同参画社会と生活	笠原 良太	少人数だったので、双方向形式でディスカッションを十分にできた。男女共同参画社会についての理解を深めることができた。期末レポートについてもコメントを返して修正するという双方向形式にできた。次年度も同様に取り組みたい。
社会心理学 1 (社会・集団・家族心理学 a)	水野 はずみ 作田 由衣子	貴重な意見をありがとうございます。今後のみなさんの各ゼミでの活躍に期待しています。
司法・犯罪心理学 火曜配信 (日野)	塩川 宏郷	人はなぜ犯罪を犯すのかという点に関心がある方が多いのですが、本講座ではその点を考えるために必要な基礎知識を学ぶ内容です。日本における司法システムとその中で心理の役割を常に意識しながら復習してください。
家族と生涯発達総論	笠原 良太	回答者からは肯定的な評価を得た。学生も着実に専門知識を身につけられていると実感した。
家族と生涯発達各論 a (乳幼児・児童期) 水曜配信 (日野)	八木 孝憲	乳幼児期の様々なテーマに触れ、幅広い興味関心を抱けるよう授業設計をしたものの、やや内容が難しいテーマもあったと思われる改善の余地がある。
家族臨床心理学 2	稲森 絵美子	学生のみなさんからの授業に対するレポートをもとに、前回の内容を振り返り、わからないことを互いに調べあったりしながら、理解を深めることができました。学生のみなさんの、授業での積極的な発言・参加、ありがとうございました。
臨床心理学 2 (心理学的支援法)	八木 孝憲	アンケート回答者数が少ないものの、概ね授業内容を理解できたことがうかがえる。様々な心理療法について幅広く取り上げてはいるが、全てを網羅できるわけではないため、事前・事後指導において補完したい。

[2025 (後期) 生活文化学科 生活心理専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
臨床発達心理学 2	稲森 絵美子	<p>学生みなさんに、各回の授業課題のどれかを選んで、事前に調べ、パワーポイントにまとめて発表してもらいました。教えられるだけでなく、自ら課題意識をもって調べることを通して、より学習が深まったのではないかと思います。他の学生の発表に対する、皆さんのコメントや質問も、より課題を深く理解する助けとなりました。みなさんの授業への積極的な参加に感謝します。</p>
心理学研究法入門 2 (心理学統計法) 月曜配信 (日野)	作田 由衣子 中山 友則	<p>統計は難しく感じるところが多かったと思うのですが、頑張って学びを深めてくれたと思います。</p>